

美浜町運動公園整備事業に関する住民説明会の結果

美浜町運動公園整備事業に関する住民説明会を次のとおり開催しました。

○開催日及び参加人数

開催日	時間	場所	参加人数(人)
12月23日(月)	19:00~21:00	古布老人憩の家	70
12月24日(火)	19:00~21:00	矢梨漁村センター	52
12月25日(水)	19:00~20:45	切山千歳の家	34
1月7日(火)	19:00~21:00	布土公民館	123
1月9日(木)	19:00~20:30	小野浦公会堂	43
1月10日(金)	19:00~20:20	時志公民館	39
1月11日(土)	13:00~15:00	奥田公民館	94
	19:00~20:45		129
1月13日(月)	13:00~15:00	野間公民館	97
	19:00~20:25		68
1月15日(水)	19:00~21:10	美浜JA会館	205
1月16日(木)	19:00~21:00	上野間公民館	94
1月17日(金)	19:00~20:50	美浜緑苑集会所	72
計		11か所 13回	1,120

○美浜町運動公園整備事業の概要説明 都市整備課長
別紙資料

○町長説明の要旨(運動公園関係分)

公約であった運動公園整備事業の中止を実現できなかったことを謝罪し、事業継続に至った理由を説明しました。

- ・運動公園の区域での土地区画整理事業施行が不可能である。
- ・運動公園事業を中止した場合には、事業に関する国の交付金及び借入金を一度に返還する必要があるため、町行財政運営に支障を来し住民サービスの低下を招く。
- ・運動公園から他事業(宅地開発等)への転換には数年の期間を要する。
- ・運動公園事業は目的税である都市計画税を財源とするため、他の行政サービスには影響がない。
- ・運動公園事業の継続を判断したため、中止又は継続の住民投票は必要なくなった。

公園整備にあたり、今後の方針を次のとおり示しました。

- ・陸上競技場は、目的を達成するための施設整備と運営方法を関係機関とよく検討して進める。
- ・整備する上でコスト軽減と維持管理費抑制を考慮する。

今後のまちづくりにあたり、公園整備に留まらず、小中学校の再編及び産業の活性化にも取り組んでいく旨を説明しました。

○主な質疑応答(運動公園関係分)

質問	町の回答(担当部課長が回答)
なぜ運動公園に決まったのか。	知多奥田駅周辺整備の一部として、最も活性化できる手段として決定した。
なぜ陸上競技場なのか。	陸上競技に限らず球技等の多用途に使える汎用性、日本福祉大学の利用が見込めるなど、町の目的とする交流人口による活性化のための機能を備えた施設であるため。
お金がないのに事業を続けるという意味が分からない。	事業の財源は目的税の都市計画税であり住民サービスには影響ないが、中止に伴う返還金の財源は一般財源から支出するものであり住民サービスの低下に直結するため。

身の丈に合っていない規模でないか。	他市町の競技場と比較しても競技のための施設以外は必要最小限にとどめ、華美なものではない。
維持管理費2,000万円の見込みは適切か。	町内施設（体育館、図書館）及び他市町の陸上競技場の維持管理費の実績を参考に算出した。
運営費とは何か。	これまでの公共施設のように住民に提供するだけでなく町外からの利用者を誘致し経営していくための経費
借入金の返済により住民の税負担が増額しないか。	整備のための借入金は、目的税である都市計画税の範囲内で返済するため、福祉や教育の事業には影響がなく増税することはない。
なぜ事業費が45億円に増加したのか。	当初提示した事業費は構想時のもので調査及び検討する中で事業の目的達成と利用者の利便性を考慮した結果、現在の事業費に増加した。
大学のために造るようなものでは。	日福大学のためではないが、大学生、高校生の多くの利用者が見込める。また、町内居住者1,200人により毎年十数億円を消費があること及び国から町に数千万円の地方交付税が交付されていることから、本町への恩恵は大きい。
消費の見込みや経済波及効果が過大ではないか。	利用者数は調査や実績に基づき過大な積算はしていない。また消費見込についても利用者一律でなく各々の条件により見込んでいる。
陸上競技場のスペックを下げるのか。	目的を達成するために集客を下げないためにも計画どおりの一部2種仕様の3種公認競技場が必要。
遊具等の経費も削減しないでほしい。	コストカットは、公園全体の課題としてそれぞれの利用に影響のない範囲で検討していく。
運営についての検討はどうしていくのか。	維持管理及び運営については、今後も議会、観光協会、商工会、日福大等の関係機関と効果的な方法を検討していく。
住民の意見を反映することはできるのか。	遊具の種類等について子育て世代等の意見を伺う機会を設ける

○主なご意見（運動公園関係分）

・事業着手前の住民説明が不十分だった。
・住民の意見が反映されていない。
・住民サービスの低下を伴う交付金等の返還をしてでも事業を中止すべきだ。
・この景気状況下での住宅地開発は需要が見込めない。
・多くの住民が走ることもない陸上競技場は無駄だ。
・町長、議会、職員及び関係団体がワンチームとなって検討してほしい。
・運動公園事業による町政の混乱は、町長・議会・町職員の責任だ。
・運動公園を造っても住んでくれる人はいない。
・地主が提供した土地を有効に使って運動公園を造ってほしい。
・運営のアイデアを町民から募ってはどうか。
・防災に関する施設も計画どおり整備してほしい。
・地域住民が使える部屋も造ってほしい。
・子どもたちの練習の場がないので陸上競技場を造ってほしい。
・小中学校でも事業に関する説明会を開催してほしい。

○その他のご意見

・町長は運動公園事業中止の公約を守れなかった責任を取って辞職すべき。
・町長も議員も辞職して出直し選挙をするべき
・今後、大きな事業については住民説明により決めてほしい。